

令和2年8月26日

(事務担当)

伝統産業振興室 石田

TEL:076-225-1526 (内 4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

和紙コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、昔も今も様々な形で私たちの生活に根付く、北陸3県の和紙をご紹介する企画展「和紙コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA」を開催致します。海外においても人気の和紙は、伝統的工芸品として日本が世界に誇る芸術品でもあります。特に北陸3県の和紙はそれぞれに産地の特長が強くみられ、歴史と伝統に加えて先進的な時代のニーズを捉えたものも生み出されています。この度の企画展では、それぞれの産地において、画家や書家、写真家が取り組んだ芸術作品も数多く展示致します。手ざわりの持つ温かみや素朴さとともに、現代のアートにも通じる和紙の魅力を思う存分堪能できる企画展です。是非取材していただきますようお願い致します。

◇タイトル：和紙コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

◇内容紹介：福井県の「越前和紙」、石川県の「加賀二俣和紙」「加賀雁皮紙」「能登仁行和紙」、富山県の「五箇山和紙」「八尾和紙」「蛭谷（びるだん）和紙」の産地から、漉き手のプロフィールとともに、時代のニーズに合わせて商品開発されたバッグやアクセサリ、雑貨などを展示・販売します。また、それぞれの産地の和紙を使用した絵画や書、写真なども展示します。

◇出展者：石川県【加藤和紙、齋藤博、遠見和之】富山県【(有)桂樹舎、五箇山和紙の里、東中江和紙加工生産組合、農事組合法人五箇山和紙、蛭谷和紙伝承協議会】福井県【石川製紙(株)、(株)岩野平三郎製紙所、(株)長田製紙所、(株)滝製紙所、(有)やなせ和紙】

◇会期：令和2年8月28日（金）～10月12日（月） ※9月17日（木）は休館
9:00～17:00（最終日は15:00終了）

※新型コロナウイルスの影響により、会期が変更となる場合がございますので予め当館ホームページでご確認ください。

◇特別企画：

**日本と世界で活躍する SYOING ARTIST 吉川壽一氏（福井市在住）による
作品を展示**

コロナ撲滅を願って吉川壽一氏が和紙に大書した作品を展示します。ぜひ取材していただきますようお願い致します。

○吉川 壽一（よしかわ じゅいち）氏プロフィール

書家 昭和18年（1943）生まれ。福井県出身。上田桑鳩・宇野雪村・稲村雲洞・川崎一照各氏に師事。昭和39年（1964）「奎星賞」受賞。以降「毎日書道展グランプリ」「福井市民文化賞」

「毎日書道顕彰」など、数多くの賞を受賞。毎日書道展審査会員。

自由な発想と優れた企画力でスケールの大きな表現世界を開拓。その活動は国内にとどまらず、UAE のドバイの赤砂砂漠にてヘリコプターでの SYOING やパリのエッフェル塔下での大書、また、中国・天安門前で 45m×15m の大揮毫を、観衆 3000 人余りの前で披露するなど、SYO アーティストとして精力的に活動し続けている。また平成 15 年(2003)に放送された NHK 大河ドラマ「武蔵」の題字を揮毫するなど数多くの題字も手掛けている。「いしかわ観光特使」も務める。

◇ワークショップ：一能登仁行和紙 野集紙のはがきを漉してみよう！－

桜貝を和紙に漉き込み、はがきを 3 枚作ります。ご自宅で育てたお花を持参して入れることも可能です。

日時 9 月 12 日 (土)・13 日 (日) 10:00～15:00 (所要時間 30 分) 12:00～13:00 は休憩

参加費 300 円 (3 枚) 講師 遠見和之 (能登仁行和紙)

◇会場：1F ギャラリー、2F 第 4 企画展示室

◇料金：1F 無料

2F 大人 (18 歳以上) 260 円、(65 歳以上) 210 円、小人 (17 歳以下) 100 円、未就学児無料、障害者とその付き添い 1 名障害者手帳の提示により無料

<問い合わせ及び取材申し込み先>

いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館) 金沢市兼六町 1-1 Tel.076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail : info@ishikawa-densankan.jp

「和紙コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA」 出展作品フォト



(有)やなせ和紙 cobble「石」



能登仁行和紙 杉皮紙

(有)桂樹舎 文字絵屏風 (芹澤銈介)



(株)滝製紙所 じゃぼら帖

I S H I K A W A

100



F U K U I

紙 紙 紙

紙 紙 紙

紙 紙 紙

紙 紙 紙

北陸の
自然と人が
育んだ紙たち

T O Y A M A



和紙コレクション展

会場：1Fギャラリー・2F第4企画室

2020.8.28 FRI → 10.12 MON

いしかわ生活工芸ミュージアム
石川県立伝統産業工芸館 ISHIRAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFT

To 川 川 川

和紙コレクション展

FUKUI
ISHIKAWA
TOYAMA

期間 2020年8月28日(金)～10月12日(月) ※9月17日(木)は休館日
時間 9:00～17:00 (最終日のみ15時まで)
会場 1Fギャラリー(無料ゾーン)・2F第4展示室(有料ゾーン)

昔も今もさまざまなかたちで私たちの生活に根付き、今や海外にも人気の和紙は、伝統的工芸品として日本が世界に誇る芸術品でもあります。特に北陸3県の和紙は地域の歴史と伝統に育まれ、それぞれに産地の長が強くみられます。

F U K U I

福井県の「越前和紙」は越前市を中心に1500年という長い歴史の中で、大判の紙漉きをはじめとして最高の技術と品質が受け継がれ、さらに現代の最新技術を合わせることで多種多様な新商品が開発されています。また、「越前奉書」は昭和42年に「越前鳥の子紙」は平成29年(2017)に国の重要無形文化財に指定され、人間国宝や保存会を中心に、次代へ繋ぐ取り組みも行われています。

出展者：石川製紙株式会社、株式会社岩野平三郎製紙所、株式会社長田製紙所、株式会社滝製紙所、有限会社やなせ和紙 (全て越前和紙)



I S H I K A W A

石川県の和紙は古くは中世の頃から漉かれていたとの言い伝えもありますが、盛んになったのは江戸時代で昭和に入ってからのももあり、加賀二俣和紙、加賀雁皮紙、能登仁行和紙の産地それぞれが、伝統を絶やすことなく1軒1軒が個性を発揮して手間暇を惜しまず生産しています。全国の99%のシェアを持つ金沢の金箔の箔打ち紙などにも使われ、地元の伝統工芸の下支えをも担っています。

出展者：加藤和紙(加賀雁皮紙)、齋藤博(加賀二俣和紙)、遠見和之(能登仁行和紙)



T O Y A M A

富山県の「越中和紙」は五箇山和紙、八尾和紙、蛭谷(びるだん)和紙に区別され、奈良時代にはすでに漉かれていたようで、現在はそれぞれの産地の特性を生かした和紙が生産されています。五箇山和紙では原料の楮やトロアオイなどを自家栽培している所がほとんどで、その作業にも並大抵でない労力を費やしています。

出展者：一般財団法人五箇山和紙の里(五箇山和紙)、東中江和紙加工生産組合(五箇山和紙)、農事組合法人五箇山和紙(五箇山和紙)、蛭谷和紙伝承協議会(蛭谷和紙)、有限会社桂樹舎(八尾和紙)



どの和紙にも共通する美しい色と強靭さ、虫害に強くて永年性があることなど建築材料としても適していて、その用途は無尽大です。この度の企画展では、それぞれの産地で画家や書家、写真家を取り組んだ芸術作品も数多く展示致します。手触りの持つ温かみや素朴さと共に現代のアートにも通じる和紙の魅力をぜひご堪能ください。

WS day
一 能登仁行和紙 野菜紙のハガキを漉いてみよう！
桜貝を和紙に漉き込み、ハガキを3枚作ります。
ご自宅で育てたお花を持参して入れることも可能です。
(パンジーなどの小花がオススメ)

日時 9月12日(土)、13日(日)
10:00～15:00(所要時間30分) ※12:00～13:00は休憩
参加費 300円(3枚) 講師 遠見和之(能登仁行和紙)

企画展関連イベント！当日飛び入り参加大歓迎！予約も可(TEL:076-262-2020)

体験 PROGRAM

いつでも体験出来ます

※都合により中止となる場合がございます。詳細についてはホームページでご確認ください。

水引ぼち袋



(体験料/¥500+入館料)

蘭細工



(体験料/¥500+入館料)

組子のコースター



(体験料/¥1,000+入館料)

カスタンネット



(体験料/¥600+入館料)

【受付時間】
①9:00～11:00 ②13:30～16:00
【所要時間】
いずれも約20分程度

※5人以上で体験希望の場合は3日前までに電話予約をお願いします。TEL:076-262-2020
※上記の体験はいずれも当館2Fへの入館が条件となっております。入館料は下記をご覧ください。

次回企画展
10/16(金)～12/7(月)
いしかわの漆products
世界の漆-国際漆展・石川2020企画展-

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

8月	1日(土) 金沢仏壇	5日(土) 加賀水引細工	3日(土) 牛首紬
	2日(日) 金沢仏壇	6日(日) 加賀水引細工	4日(日) 牛首紬
	8日(土) 金沢箔★	12日(土) 和紙仁行★	10日(土) 輪島塗
	9日(日) 金沢箔★	13日(日) 和紙仁行★	11日(日) 輪島塗
	10日(月・祝) 金沢箔★	19日(土) 金沢表具★	17日(土) 珠洲焼★
	15日(土) 加賀象嵌	20日(日) 太鼓浅野★	18日(日) 珠洲焼★
	16日(日) 加賀象嵌	21日(月・祝) 九谷焼	24日(土) 加賀織
	22日(土) 珠洲焼	22日(火・祝) 九谷焼	25日(日) 加賀織
	23日(日) 珠洲焼		31日(土) 山中漆器
	29日(土) 七尾仏壇	26日(土) 能登上布★	
	30日(日) 七尾仏壇	27日(日) 美川仏壇	

※日程は変更となる場合がございます。※詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

開館時間		
午前9時～午後5時 (入館は午後4時45分まで)		
休館日		
4月～11月 毎月第3木曜日 12月～3月 毎週木曜日および 年末・年始(12/31～1/3) (祝日の木曜日は除く)		
入館料		
1階:無料	個人	団体(30名以上)
2階:有料	大人 18才以上	260円 210円
	大人 65才以上	100円 210円
	小人 17才以下	100円 80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車約15分。出羽町で下車。徒歩1分。

タクシー JR金沢駅から約15分。

車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金沢市兼六町1番1号(兼六園小立野入口隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690



HP サイト

http://www.ishikawa-densankan.jp



4 HP English サイト

http://www.ishikawa-densankan.jp/english



会期が変更になる場合があります。あらかじめ当館ホームページでご確認ください。